

2022 年度日本ソーシャルワーク教育学校連盟 近畿ブロックセミナー開催要項

開催趣旨

ソーシャルワーカー養成課程において、現場における実習が大きな役割を果たすことは間違いがありません。そのため、各大学では実習の内容はもちろんですが、実習指導や実習時期を工夫されているところだと思います。今回のセミナーは比較的早い段階で実習を行っている養成校とそれを受け入れている機関に報告していただき、情報交換することを目的に開催いたします。

1. 主催 日本ソーシャルワーク教育学校連盟近畿ブロック
2. 日時 2023 年 3 月 11 日（土） 13：00～16：30
3. 会場 Zoom ミーティング
4. 対象 近畿ブロックの会員校及び社会福祉専門職養成に関心のある方

5. プログラム

○全体会 13：00～15：00

全体テーマ：ソーシャルワーク教育における早期実習の現状と課題

司会：藤松素子（佛教大学）、新井康友（佛教大学）

報告① 同志社大学の実習教育の取組（1 回生秋学期 60 時間分）

報告者：野村裕美（同志社大学）

報告② 同志社大学の実習受入①～さんさん山城での実践～

報告者：新免修（さんさん山城）

報告③ 同志社大学の実習受入②～京都市ユースサービス協会での実践～

報告者：竹田明子（公益財団法人京都市ユースサービス協会）

報告④ 立命館大学の実習教育の取組（2 回生夏休み 60 時間分）

報告者：田尾直樹（立命館大学）

○分科会 15：10～16：30

全体会の講師に分科会に参加していただき内容を掘り下げる第 1 分科会、福祉現場と養成校の協働を通じた人材養成に関して意見交換する第 2 分科会、精神保健福祉士養成課程の現状と課題について意見交換をする第 3 分科会の 3 つの分科会開催を予定しています。

第1分科会 ソーシャルワーク教育における早期実習の現状と課題（続編）

登壇者：野村裕美、新免修、竹田明子、田尾直樹、石田靖（飛鳥井ワークセンター）

運営委員：藤松素子、新井康友

第2分科会 福祉現場と養成校の協働を通じた人材確保のこれから

登壇者：石井温子（特別養護老人ホームビハーラ十条）、吉川奈見（佛教大学進路支援部）、
北山岬（京都府福祉人材サポートセンター事務局）

運営委員：鎌谷勇宏（大谷大学）、金田喜弘（佛教大学）、近棟健二（種智院大学）

第3分科会 精神保健福祉士を目指す学生の職業選択の現状と課題

～ なぜ精神保健福祉現場を選ばないのか ～

登壇者：【鼎談】村上貴栄（京都光華女子大学）、二本柳覚、泉洋一

運営委員：泉洋一（佛教大学）、二本柳覚（京都文教大学）

6. 参加申し込み

下記の Forms に入力いただくか、事務局にメールでお申込みください（Forms 推奨）。2月28日（火）の午後5時を〆切とします。資料は①全体会の PDF ファイルと②当日の Zoom の URL（全体会と分科会を一覧にしたもの）をお送りします。3月7日（火）を目安に配信しますので、セミナーまでに届かない場合は事務局にご連絡ください。分科会の資料は分科会の会場ごとに、当日のチャットで添付します。

<https://forms.office.com/r/216U5rQnpq>



7. 事務局の連絡先

日本ソーシャルワーク教育学校連盟近畿ブロック事務局

京都府立大学公共政策学部 村田隆史

Mail t-murata@kpu.ac.jp